

# 免疫染色 実験ガイド 2019-2020



カタログのお申込はWebページ番号 66606



免疫組織染色に必要な製品がこの1冊に！

これから免疫染色実験を始める方にもオススメ！



POINT

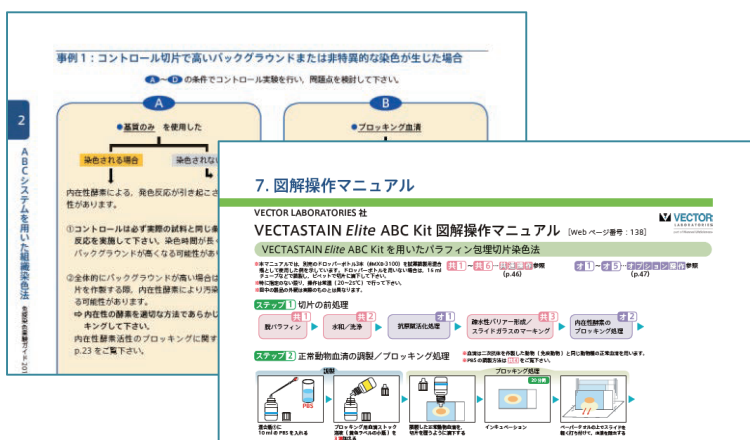
技術情報が充実！

VECTOR LABORATORIES社製品のプロトコル、  
トラブルシューティングが充実！  
図解マニュアルで分かりやすい！



A4サイズ, 290ページ

裏面では  
オススメ  
製品をご紹介



POINT

人気の製品がすぐ分かる！

どの製品を選んだらいいの...??という  
お悩みを解決！ **人気製品！** が目印です！

人気製品！
プロトコル

## VECTASTAIN ABC Kit

Web ページ番号 805

VECTASTAIN ABC Kit は、アビジンとビオチン標識酵素複合体 (Avidin Biotinylated enzyme Complex : ABC) を用いる免疫組織化学染色キットで、一般的に広く使われています。抗原の量がある程度以上あり、多数の切片を染色したい場合に有用です。

**特 長**

- すべての試薬は使いやすい滴下瓶に入っています。
- 1キットで約1,000~2,000枚の切片を染色することが可能です。
- ※キットに基質は含まれていません (p.100 参照)。
- ※Standard Kit (#PK-4000) にはアビジン DH とビオチン標識酵素 H のみが含まれ、ブロッキング用血清とビオチン標識抗体は含まれていません。使用目的に合ったものを別途ご用意下さい。ブロッキング用血清は D 章 p.126 を、ビオチン標識抗体は p.112 をご覧下さい。

VECTASTAIN ABC Mouse IgG, 6 Kit (#PK-4002)



ベスト  
ヒット!

## 酵素マイクロポリマー染色試薬といえばコレ!

### ImmPRESS-HRP Reagent

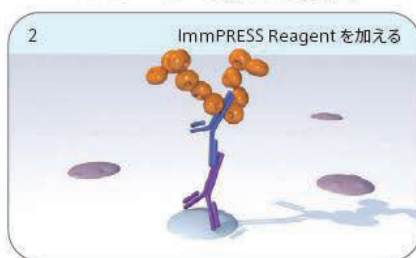


二次抗体を結合させた酵素マイクロポリマーを用いた免疫染色システムです。わずか2ステップで、高感度かつ低バックグラウンドの免疫組織染色を行えます。免疫動物がマウスおよびウサギいずれの一次抗体にも対応できるユニバーサルタイプもあります。

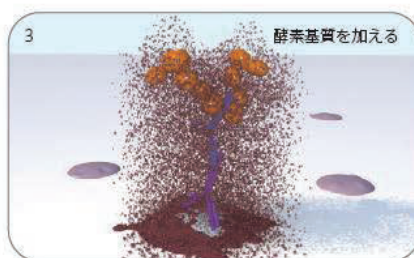
ImmPRESS Reagent の概略図



1 一次抗体を加える



2 ImmPRESS Reagent を加える



3 酵素基質を加える

基質がセットになった  
「PLUSキット」も新発売!



ImmPRESS PLUS Polymer Kit



ヒト結腸組織染色像

詳細は

A章 p.68



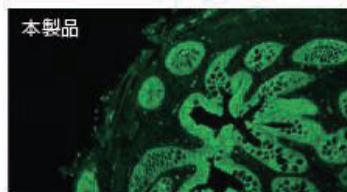
ベスト  
ヒット!

## 定番の封入剤がさらに使いやすくなりました!

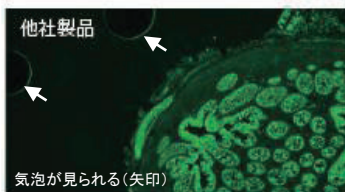
### VECTASHIELD Vibrance Antifade Mounting Medium



蛍光染色用の固化するタイプの封入剤です。封入後1時間で切片の観察が可能です。お客様からのフィードバックをもとに、気泡が入りにくい性状、シグナル強度の保持などを改良しました。



本製品



他社製品

気泡が見られる(矢印)

詳細は

E章 p.169

### カタログのお申し込みについて

本カタログをご希望の場合は、フナコシWebからオンラインでお申し込みいただけます。  
ご利用の販売店、または下記からも承ります。お気軽にお申し付け下さい。

営業担当: ☐ sales@funakoshi.co.jp FAX 03-5684-1634

オンラインカタログ申し込み

<https://www.funakoshi.co.jp/contents/66606>



販売店

### フナコシ株式会社

〒113-0033 東京都文京区本郷2丁目9番7号

<https://www.funakoshi.co.jp/> e-mail: info@funakoshi.co.jp

試薬に関して: TEL 03-5684-1620 FAX 03-5684-1775

e-mail: reagent@funakoshi.co.jp

機器に関して: TEL 03-5684-1619 FAX 03-5684-5643

e-mail: kiki@funakoshi.co.jp

Twitter

@Funakoshi\_CoLtd

FUN-6591 (2019.07)